

就職試験

①今、切符、券を手にした気持ちはどうですか。
②どの地方で受験ですか
③意気込みを！

M3 古賀 健太君

①うかるぞ！という気持ちに切り替えたい。

②愛知県。

③内定通知をもらいたい。



A group of students in a classroom setting, focused on their work. One student in the foreground is writing in a notebook, while others in the background are also working. A calculator is visible on the desk.

P3 浦本 昌吾君
 ①自分たちが試験を受ける時がきたか：と緊張。
 ②大阪府
 ③まだ数日残っているの
 で、しっかり勉強して受
 かりたい。
 E3 大見 涼太郎君
 ①試験が近付いているん
 だなと実感しました。
 ②福岡県
 ③絶対合格して、内定貰
 って来ます。
 C3 原田 拓実君
 ①気を引き締めて、試験
 を頑張ろうという気持ち
 ②山口県
 ③今より頑張ってきたこ
 とを発揮したい
 A3 勝田 涼君
 ①これから試験に向けて
 出発するんだなという心
 構えができました。
 ②大阪府

い。
I 3 高崎 さくらさん
①頑張ろうと思いました
②福岡県。
③今まで支えて下さった
保護者や先生に感謝して
がんばりたいです。
D 3 若杉 真夜君
①ほんとに就職なんだな
と実感しました。
②福岡県。

No. 120
—発行日—
2015. 09. 18
—編集—
長崎工業高校新聞部
—発行—
長崎工業高校新聞部

ます。
③絶対、内定もらつてき
ます。
J3 松尾 拓郎君
①緊張してるけど、大事
な分岐点なのでしっかり
したいという気持ちです
②東京都
③一発で受かってきます
三年生の学年主任渡海
先生にお話を伺うに緊張
—みんなそねなりとに緊張
していると思う。とにかく
自分の出来ることを諦
めないで最後まで頑張れ
と三年生を激励する言葉
が返ってきました。
切符の引き換えに來て
いたあの三年生の顔にも
生気がみなぎってて、
引き締まった感じがしま
しい結果を持って、無事
帰つて来られることを祈
ります。

キャピキャピ
笑顔の子供たち

▲アイス作りに興味津々

▲実験前のお勉強



今日の一枚は兎の赤ちやん。鳥に襲われていたのを父が救出。まだマグカップに入るくらいの子さです。元氣になった森に返す予定ですが、動物好きの私はもう今か

[illegible]

▲大きな線香花火にびっくり！

秋に入り気温も落ち着いて、ずいぶんと過ごしやすくなりました。

私が「秋」と聞いて真っ先に浮かぶのが果物。特に「梨」です。すかね程よい甘さ、じゅわつと広がるみずみずしさ、が何とも一たまらなく。一口、さらに一口、もう二口、と調子に乗ってしまふこともしばしば。もうお腹いっぱい。その時、私のお腹を雷が走つたような激痛が襲いました。小一時間のトイレの乱を経た、無事生還。皆さんも食べ過ぎにはご注意ください。

さて、最近ほ嬉しい言葉を耳にします。「新聞読んだよ」「面白かったよ」と。周りに誰もいないのを確認して、びよんびよん跳ねました。端か

ら見ると、危ない人に見えたことでしょう。今更ながら、感想をもううたとがこんなにも嬉しい事だったとは……。なんだかもう二年は頑張れちゃいそうな気がします。しかし、新たな問題に気づきました。「てふ工生」(4コマ)の圧倒的マをみて、新聞を折りたたむ生徒の姿を何度か見たことがあります。ちょっと悔しい。けれども、絵に文字で闊いを挑むのも難しい——「いつそ青春日記も4コマに!」との私の美術センスは壊滅的。このままでは一君もコーナ―書いてたの?」等と言われかねません。コーナ―の存続と先代たちの名誉を背負い、可愛いイラストにも負けない「吸い寄せ文」を目標にこれから頑張っていきたいと思います。

(松尾)

青春
日記

マイナンバー制度
に目を向けて

「マイナナー制度」
皆さんはこの国の新たな
取り組みを知っていますか。
二十八年度から本格
的にスタートします。利
便性で番組で「マイナ
ンパー制度」を知りまし
た。その番組である芸術
人が「国民の賛成なしに
こんな大切な取り組みを
進めないでほしい。進め
るならば安心できる説明

をして下さい。危険性は
ないのです。確かに、報道
はされていますが、詳しく
内容については知らな
い人のほうが多いはず
です。しかし、私達に関係
のない話ではありませ
ん。マイナナンバー制度に
いての簡単な説明につ
いて、国民一人に十二桁
の数字を割り振り様々な
理や手続きを簡単にし、
税金の無駄組みをなく
す。私達の手元に来るマ
イナナンバーカード。顔写

真を載せるも身分証明に使うことができないのと同じ。しかし、このマイナンバー制度にはいくつかの問題点があります。この制度が実施されているアメリカや韓国などではこれを使った「なりすまし」などで金銭トラブルなどの問題が発生しています。多くの個人情報が入っており、様々な役割を果たすマイナンバーカード。これを落としたり紛失してしまつたら、どうなつてしまうのでしょうか。すぐに対処できるの

でしようか。そもそも暮らしていく上でその手続きを私達高校生があまり知らないというのも問題です。まもなく社会に飛び出していこうとしている私達ですが、多くの面で親に頼りきってしまっているのも問題の一つだと思いました。自分達に今出来ることは何か。社会の変化にもっと目を向け自分自身の問題として考えることが自立へと近づく一歩でもあるのではないかと思います。

(薄田)

あつく
語り合った、
夏

☆育友会と生徒との

七月二十一日の午後、会議室で、育友会主催の生徒と保護者との懇談会が行われました。毎年恒例になっているこの催し、保護者の方々と生徒がい

貴重な交流会になりました。今回は部活動を中心に参加して、三名ずつの生徒が参加しました。

懇談会の内容はお互いに普段、自分の親、子供に話せない、聞けないことを質問したり。たとえば家では会話をしているファミリーフォンを使う方について、帰宅時間についてことなどさまざまなテーマに沿っていきなしく話が語られていました。保護者の方々も

▲ 懇談会中の様子

の意見交換会でした。終了後、参加された保護者の方に感想を伺うと「素直な気持ちや親に感謝している」という言葉が聞けて嬉しい」と話されました。また、生徒への一言をとお願ひすると「自分の夢を叶えるために親を納得させるような行動を！」との言葉が返ってきました。

最初は緊張気味でしたが生徒にとても意義感があったと思います。

科学教室!!

てふ互生!!

パート②
～インタビューって難しい～



※子供ってやっぱり可愛い

▼ 吹奏楽部～全員集合!!!



八月二十六、七日に行われた工業高校の吹奏楽部による訪問演奏会。二十六日に行われた道の尾保育園での演奏を取材。小さな子供達に親しみのある音楽の演奏から楽器の紹介までバラエティに富んだ内容。小さな子から大きい子までじつと耳を傾

音楽と笑顔を届けて 保育園訪問

八月二十三日長崎駅ホームで演奏した吹奏楽部。本校のOBでもある福山雅治さんのデビュー



▲ 福山ファンに大好評!!

駅構内に響く音色 JR出発式

部員のD2長岡昌輝君は道の尾保育園の卒園生。感謝の気持ち伝えることが出来たと思いきと嬉しそうに話してくれました。子供たちの中からいくつか吹奏楽部員が誕生するかも知れませんね。

競演、饗演!

コンクール

七月三十日、長崎ブリックホールで行われた吹奏楽部コンクールの県大会。長崎県内の高校の吹奏楽部が参加し、ブリックホール内は、各校の吹奏楽部が奏でる美しい音色が響き渡っていました。生演奏ということもあり、

テレビで聴くよりも何倍も迫力があり、臨場感にあふれていました。長工吹奏楽部も明るく楽しい演奏を披露していました。コンクール終了直後、部長のA3振角瑞希さんに話を伺うと「とても楽しい演奏ができました。みんな協力してくれて本当にありがとう」と明るく答えてくれました。結果は銀賞、今後益々の飛躍を期待します。

今年も七月に吹奏楽コンクールがありました。それに続き、保育園訪問やラッピング列車の出発式で演奏を披露した吹奏楽部。今回は夏休み中に行われた吹奏楽部の活動の特集にしてみました。

音楽の楽しさを感じる 吹奏楽の夏

▼ パフォーマンスも見所の一つ!!



▲ ノリノリな子供たち

▼ 只今、試走中!



ロボット道 そして、ついに...

大会まであと数日。それでもまだロボットは毎日八時まで残ってロボットを製作。例年よりペー

彦根城の天守に住んでいる「ひこにゃん」。ゆるゆるのキャラクターです。興味はお散歩で、いつも決まった時間に城の周りを歩いています。見た目に

滋賀で「歴史」に触れる 全国総文祭part2

「守つていこう」という気持ちになります。数あるひこにゃんグッズの中で、売れ筋なのが日用雑貨。マグネットに「ひこにゃん」のイラストが描かれています。



▲ せんべいを頬張るひこにゃん

この謙虚さを見習わなければ心に決めました。(ちなみにグッズは買いました) (松尾)

近江八幡にあるハイドリ館の館長さんは「ヴォーリスは謙虚で自分の財産を持たない」と話してくれました。その言葉を聞いて建物を見たり、幼稚園の窓に園児が外を見られるように低く設定されていたり、彼の性格が表れ、親しみやすさが繋がっているのだということが分かりました。

まず、ヴォーリスさんは日本で数多くの西洋建築を手懸けた建築家です。日本中に千五百にものぼる作品があります。ヴォーリス建築を見ることが「建築の優しさ」です。ヴォーリス旧宅の玄関に行く、靴を履くための椅子が設置してあり、これは「隣人」に対する細かい心配りで、温かさや優しさが今でも残るヴォーリス作品の魅力です。



※次号まで続きます

交流新聞作成中...

前回の始業式の発行から休む間もなく二面発行となりました。二学期は体育祭に工業展にと忙しくなる模様。そのうち体育祭事前インタビューに何うので宜しくお願ひします。ちなみに工業展では今年もバラ

後編 編集

自由で、できる日を信じて頑張ります。(岡本)

一年生な日々

長いようで短かった夏休みも終わる、段々と肌寒くなってきました。思えば、地獄のような開閉生活。前回の四面作は、様々なトラブルに見舞われ、かなり作成が遅れました。そんなこんなで、僕が危惧していた夏休みの課題、実力テストも終わり、やっと一段落。

しかし、安心も束の間、二学期には体育祭や工業展など、色んな行事が目白押し。その中でも体育祭は楽しみな反面、怖いという気持ちもあります。特に恐れているのが組体操。中学の頃は比べ物にならない難易度で、特に「帆船掛け舟」なんかは運動神経皆無の私には到底出来そうにないです。土台の人にはともかく、誤らないという気持ちでがんばります。それでも土台の人は大丈夫と言ってくれます。よしと持ち帰りました。そうしむじみと思